

(発行) 社会福祉法人聖愛保育園
湯布院町川上2990-14/TEL84-2317
園長 黒田 恭介

2016年度 年主題聖句

「キリストはわたしたちの平和であります」 エフェソの信徒への手紙 2章14節

6月主題聖句

「見よ、それは極めて良かった。」 創世記 1章31節

「神様とともに働く喜び」

梅雨の季節は天候が不順で、湿度も高く、子どもたちの体調にもあまり良い影響を与えませんが、その一方で、きれいなアジサイの花、カエルやカタツムリなどの小動物が、子どもたちの好奇心をかきたてています。今月初めの保育参観の日に、子育て講演会の講師としてお迎えした松浦浩樹先生もおっしゃっておられたのですが、キリスト教信仰の中には『恵みの雨』という考え方があり、雨のような人間の都合からすれば好ましくないような事柄のうちにも、神様の恵みがあるのだと信じるように奨められています。どのような事柄のうちにも、良い面と悪い面があります。悪い面ばかりに着目しては、心が不満だらけになり、感謝することができなくなり、やがては生きる望みさえも失いかねません。どんなときにも、物事の悪い面ばかりに心を奪われるのではなく、その中にも良い面があることを見つけ出し、そのことに感謝する思いを忘れないようにしたいですね。

ところで、6月の主題聖句「見よ、それは極めて良かった。」という言葉は、神様がこの世界を創造され完成された時に語られた言葉です。わたしたちを取り巻く自然は、ただ単に美しいだけでなく、驚くほど精密に、秩序正しく、調和のとれた仕方で運行されています。神様は、造られた自然の素晴らしさをご覧になって「見よ、それは極めて良かった。」と語られました。また、神様は、その自然の中に人を造られました。人は土から作られたと聖書には記されていますから(創世記2章7節)、肉体だけでは他の動物と変わらないものなのかも知れません。しかし、神様の似姿となるように造られた、と聖書には記されています(創世記1章27節)。肉体は他の動物と変わらなくても、その心は神様に似て、思いやりがあり、優しさを持っているということでしょう。神様は、おそらく、最初にできた人の心の優しさをご覧になって、「見よ、それは極めて良かった。」そう語られたに違いありません。

さて、そのようにして造られた人が『エデンの園』というところに置かれていたことは、一般的に広く知られているところだと思います。また、人が、エデンの園で、どのように暮らしていたか、そのことも聖書には記されているのです。「**主なる神は人を連れて来て、エデンの園に住ませ、人がそこを耕し、守るようになされた。**」(創世記2章15節)。つまり、最初の方は、エデンの園で、耕したり、園を守るような仕事を与えられていたということなのです。最初の方が、楽園ともいわれるエデンの園で働いていたということは、驚くべきことではないでしょうか。楽園という言葉を聞くと、ふつうなら楽しいことばかりの、何か有頂天になるようなことが、真っ先に頭に思い浮かぶのではないのでしょうか。しかし、最初の楽園で、人は働いていたのです。しかも、その働きは喜びに満ちていたことでしょう。そもそも、仕事というのは楽しくて喜びあふれるものだとなつては思いません。特に、神様と一緒に働いていた楽園での生活は、喜びに満ち溢れていたに違いありません。

ところで、聖愛保育園の子どもたちも、いつも遊んでいるようで、実は、集団生活を通して働いているのです。実際、子どもたちにとって、集団で過ごすことは、大人が会社で働くのと同じぐらいに大変なことでもあります。しかし、そのことが、子どもたちの成長を促す事にもなります。本園では、この子どもたちの働きが、神様とともになされるように、配慮を尽くしています。神様とともに遊び、神様とともに働くことを通して、本当の喜びが何であるかを伝えることができると願っています。

行事予定

- 6月30日(木) 合同礼拝・お誕生日会
- 7月 1日(金) プール開き
- 7月 6日(水) 英会話(ゆり組、すずらん組)
- 7月 8日(金) 合同礼拝
- 7月20日(水) 英会話(すずらん組)
- 7月21日(木) 避難訓練(消防署来園)
- 7月22日(金) 夕涼み会
- 7月28日(木) 合同礼拝・お誕生日会
- ◎ 8月 2日(火) 合同礼拝
- ◎ 8月 3日(水) 英会話(ゆり組、すずらん組)
- ◎ 8月 5日(金) すずらん組お泊り保育(～6日)
- ◎ 8月 9日(火) 避難訓練
- ◎ 8月17日(水) 英会話(すずらん組)
- ◎ 8月26日(金) 合同礼拝・お誕生日会

※ 保育園行事に参加される保護者の皆さまは、早めにご予定を入れて下さいますよう宜しくお願い致します。



お知らせ

- ☆ 登校園時に使用している白滝橋から児童公園に抜けるまでの道ですが、車のスピードが速すぎるというご意見を地域の方からいただいております。運転や道に慣れてくると、どうしても知らない内にスピードが上がってしまうものですが、意識して30km/h以下に抑えていただけますようお願いいたします。
- ☆ 朝夕の送迎時に大変込み合う時間帯があります。送迎時にクラス担任とお話しされる方は、できるだけ手短にお願いたします。また送迎の間は、子どもたちが保護者の方から離れて道路や駐車場で遊ぶと危険ですので、子どもたちをそばから離さないようにご注意ください。また、駐車場は禁煙となっておりますので、その点もご協力お願いいたします。
- ☆ 新入園児のお友だちを紹介します。
 - ・ ひまわり組 梅木 瑛斗(うめき えいと)くん
- ☆ 【花の日】について・・・1856年にアメリカのマサチューセッツ州のレオナルド牧師が、6月に子どものための集会を開いたのが発祥とされています。1866年には、6月第二日曜日を「こどもの日」として記念することをメソジスト教会が正式に決定しました。信徒たちが各家庭から持ち寄った花を教会に飾り、礼拝後、それらの子供たちに持たせて病院などを慰問する習慣が定着しました。
- ☆ 6月16日(火)から17日(水)にかけて、すずらん組・ゆり組の園児たちが花の日訪問を行いました。訪問先の岩男病院、ゆふいん風香では、子どもたちがおじいちゃんやおばあちゃんたちと楽しい交流のひと時を過ごしました。その他にも、消防署を訪問いたしました。
- ☆ 7月5日(火)から7日(木)まで、湯布院中学校・職場体験学習の一環として、中学生のお兄さん・お姉さんたちが保育園に来ます。宜しくお願い致します。
- ☆ 第65回聖愛運動会に備えて、8月25日(木)、26日(金)(いずれも17時から)に児童公園の草取りを予定しています。今年は去年より1ヶ月ほど早く草取り作業をお願いしておりますが、それは、子どもたちの練習が始まる前に、少しでも草取りを終えておきたいからです。一人でも多くの参加をお願いいたします。
- ☆ 教会の礼拝堂建て直しについて7月29日(金)19時より、本園舎2階ゆり組ひまわり組の保育室で説明会を開催いたします。隣保班(新町2-4組)の方々や聖愛保育園保護者役員会の方々には連絡しておりますが、それ以外の保護者の方々も参加していただけると幸いです。よろしくお願いたします。
- ☆ 毎週日曜日、午前9時から9時30分まで子ども達の教会学校を行っています。現在は礼拝堂が使えないので、園舎の一室を借りて礼拝を捧げています。静かな朝、神さまを礼拝し、神さまの愛と祝福を味わうひと時をご一緒に過ごしてみませんか。関心のある方は、黒田伝道師までご連絡下さい。